

# Trading care

共に生きる 共に働く

2020年7月1日

Vol. 02

こころとここを通わせる

## HATT-HATT

はてい はてい

HATT-HATT はインドネシア語で相手を思いやる時に使うやさしいことばです。



### コロナ禍に新しい事業スタート！

自粛制限が解除され、新しい生活様式が始まりました。当法人も新型コロナ感染拡大により、様々な変化がありました。当法人の受け入れのキーワードであるバディ制度。コロナ前では、実習生、地域に住む外国人、地域の方たち、老若男女、みんなで集い、語らい楽しい時間を過ごしてきました。本当に楽しい時間を共有できました。



コロナ禍である今、写真を見ると「密」ですね。しかし、写真の1コマ、1コマ見ると、それぞれ、日本人と外国の方の楽しい語らいが見られます。本当に楽しい時間でした。

世の中は新しい生活様式を求められ、このような「密」で楽しい多文化共生は不可能になりました。様々な判断から、当法人の「呉竹の家」は、6月いっぱい閉鎖することになりました。これからは、高浜市沢渡町にある新事務所で心機一転、新しい事業展開をはじめます。7月からは、第2、4木、金、土に高浜市とコラボして、多文化共生コミュニティ事業をはじめます。「密」にならず、

それでも日本に住む外国の方たちとの共生を考えていきます。

コロナ後はどんな世界が待っているのでしょうか。それを楽しみに「今、ここに」新たなスタートです。

代表理事 新美純子

### 夜勤認定試験を実施しました

#### 受け入れ施設からの報告

1期生が実習中の社会福祉法人南知多では、夜勤実習を始めるにあたって、試験を行いました。内容はN3の問題集から80問、実際の夜勤申し送り簿を使用して、聞き取り、伝達テスト、技術テスト（技能実習基礎級試験の内容）です。残念ながら全員合格にはならなかったのですが、彼らに目標を与えて段階を踏んで達成させていくことは彼らのモチベーションも上がっていくと思います。



## スラさん、N2 への道（第2回）

キリスト教徒のスラさんは日曜日の礼拝にも通うようになり、充実した毎日を送っています。N2 レベルの日本語を話せるスラさんは愛知県で11月に行われる「外国人県民による多文化共生日本語スピーチコンテスト」に参加をすることになりました。スラさんは、以前、EPA として日本で働いたときにも愛媛県で参加したことがあり、今回も参加に意欲的です。彼女の頑張りを見ていると、とても勇気をもらいます。

日本語教師 加藤理恵

## 卒業性が遊びに来ました

共和病院で実習中の2期生のトミさんが遊びに来てくれました。みたらし団子に初挑戦！インドネシアにはない味だけど、甘くてやわらかくて美味しいと言っていました。

インドネシアでは、よく似たおやつに、ピサンゴレンという串に刺したバナナを油で揚げた食べ物があるそうです。

ミルクやチーズをのせて食べるそうです。インドネシアではとてもメジャーなおやつです。



## インドネシアには「介護」はない？！

今月はインドネシアの送り出し機関の学生4名とオンライン授業をしました。授業の内容は、履歴書の書き方、面接対策ですが、学生達は長所短所欄に何を書くのかわからない、日本語で自己PRがうまくできない等、困っているようでした。中には、介護がどんな仕事なのか、あまり想像できないという学生もいました。インドネシアは、日本よりも平均寿命が短いせいか、あまり介護の場面に遭遇しないのかもしれませんが。

インドネシアは今よりも衛生状態が改善され、寿命も伸び、介護が必要な人が増えていくと思います。日本の介護技術を学び、国のために力を発揮してくれるのを楽しみにしています。

## 今月のやさしい日本語

会話の中で「これは何ですか？」と聞かれたときに、例えば「これ？ ああ、湯呑みね。」と答えてしまうと、彼らは「ユノミネ」という単語で覚えてしまいます。他にも、「そうだった！明日か！」と言うと「アシタカ」という単語で覚えます。友人同士の会話ならいいのですが、職場や目上の人に対してこのような口語を覚えてしまうのはよくありません。日常の何気ない会話にも気をつけたいですね。

## 編集後記

日本ではコロナ自粛も少しずつ緩和してきましたが、他国ではまだ緊張状態にあります。4月入国予定の4期生も8月入国に延期になってしまいました。週2回のオンラインも計19回。1日も早く会えることを楽しみにしています。

日本語教師 加藤理恵

## お知らせ

この度、 트레이ディングケアは移転を致しました。

新住所は高浜市沢渡町 3-3-6 ハイムイノ1-B です。

8月入国予定の4期生からは新住所で生活が始まります。

公益社団法人 트레이ディングケア

〒444-1333 高浜市沢渡町 3-3-6 ハイムイノ1-B

TEL/FAX 0566-57-7700  
facebook instagram

